

↑ なんでやねん!? その2

サービック労組 「管理者」「本社社員」組合員化

本号【その2】では、サービック労組の「管理者」「本社社員」組合員化の取り組みについて明らかにします。（「管理職」を「管理者」に変更しました）

延期した結末が「オープンショップ」!?

サービック労組は、「管理者」「本社社員」組合員化について、2023年7月21日付けの情報（新幹線ニュース通算469号）で、「2024年4月1日より組合員化を行う予定」と明らかにしました。ところが、その後に「組合員化を延期する」としました。

以下、サービック労組の取り組みの時系列（要約）です。

* 2023年7月21日（新幹線ニュース通算469号）

「2024年4月1日より組合員化を行う予定」「定期大会（9月29日開催）にて提起を行う」（この時点では「オープンショップ」については明らかにしていません）

* 2023年9月19日（新幹線ニュース通算470号）

「大会で提起を行う予定だったが、現在、会社と協議中であり、また現場の管理者の意見を踏まえ、来年度以降に延期する」（翌日、同じ通算470号として、下線のところを「様々な意見を踏まえ」に変更して発行しています）

* 2024年9月26日（第54回定期大会）

「M1等級及び本社課員の組合員化を提起し、組合規約改正を満場一致で決定」

* 2024年10月22日（M1等級及び本社課員組合員化についての申入れ）

「M1等級をオープンショップとすること」

* 2025年3月19日（新幹線ニュース通算491号）

「3月12日、労働協約の改定について会社と合意し、4月1日より本社社員及びM1等級組合員化を行う」「本社及び事業所のM1等級の者はオープンショップとする」

次号【その3】は、火野宮委員長ら役員がマネージャーに昇進したことについて

メールアドレス・jsrou@yahoo.ne.jp

